

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030301070	予算コード	01023500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	こども医療費助成事業	正規職員数	0.58	国庫支出金		有効性	A	府下では就学前児童から中学生に至るまでの対象者年齢の引上げを実施している市町村が多数あり、今後もさらなる事業拡大(対象者の年齢引上げ)は必要となる。	
担当課	子育て支援課	嘱託職員数	0	府支出金	34,451	効率性	B		
根拠法令等	法定受託以外の法令	臨時職員数	0.83	市債		妥当性	C		
	■条例・規則 ■要綱・要領	歳出(千円)		その他		受益者負担	B		
	泉佐野市乳幼児の医療費の助成に関する条例 大阪府市町村乳幼児入院時食事療養費助成事業費補助金交付要綱	人件費総額	5,270	一般財源	100,808				
				減価償却費	0				
				事業費	129,989				
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	135,259	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	1,336			医療費の一部を助成することにより、児童の健全育成に寄与し、児童福祉の向上を図ることができた。	
対象		活動指標		H26実績		公的関与	A		
特定の市民	対象数	7,873		助成件数(件)	80,968.0				
中学校卒業年度末までの児童のいる世帯				助成世帯数(世帯)	2,307.0	実施主体・委託化	A		
事業の内容						他の事務事業との関連	A		
こども医療費助成事業として、小学校就学前までの乳幼児(出生の日から6歳に達した日以後における最初の3月31日までにある者)の入院通院費及び入院時食事療養費の助成、小学校就学後中学校卒業年度末までの児童の入院費及び入院時食事療養費の助成を行っている。(所得制限なし)平成26年4月1日より入院費の対象年齢引き上げ平成16年11月1日付医療費助成制度改定により、一部自己負担額発生1医療機関あたり入・通院各500円/1日(月2日限度)		成果指標		H26実績		透明性	C		
				市単独事業助成件数	46,222.0				
				補助事業助成件数	34,746.0	財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
事業の目的		コスト指標		H26実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
医療費の一部を助成することにより、児童の健全育成に寄与し、児童福祉の向上を図る。				助成件数1件あたりの事業費	1,671.0				